

授業科目 高齢期障害作業療法評価学

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	作業
能村 友紀		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 1) 高齢者を取り巻く社会的問題の現状と背景を理解する 2) 高齢者の心身の特性・障害を理解し、作業療法士の役割を理解する					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 老化について説明できる 2. 老年期の身体的特徴を説明できる 3. 老年期の精神・心理的特徴を説明できる 4. 老年性疾患、障害を説明できる 5. 作業療法計画に必要な高齢期障害に関する評価の手段を列挙、説明、実施できる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	老化の定義			1	講義（能村）
2	高齢者の人口動態			1	講義（能村）
3	加齢に伴う生理的機能変化			2	講義（能村）
4	加齢に伴う運動機能変化			2	演習（能村）
5	加齢に伴う精神心理面変化			3	演習（能村）
6	高齢者に多い症候と老年症候群			4	演習（能村）
7	高齢者の機能評価			5	講義（能村）
8	まとめ			1～5	講義（能村）
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		標準理学療法学・作業療法学 老年学	大内 耐義	医学書院	2002・4,200円
参考書		老人のリハビリテーション第7版	前田 真治	医学書院	2008・5,800円
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席点 レポート 発表 期末試験					